

平成30年11月29日

報道機関 各位

ひたちなか海浜鉄道株式会社

平成30年度上期（4～9月）の輸送人員及び運輸収入について
（お知らせ）

平成30年度上期決算について、下記のとおりお知らせいたします。

記

- 輸送人員 52万4,074人（対前年比0.1%の減）
- 営業収入 1億3,601万円（対前年比0.05%の増）

1. 概 要

（輸送人員）

ひたちなか海浜鉄道は、開業以来、市民・行政・関係団体との連携・協働により、安全な運行と鉄道による地域の活性化を主眼に経営しております。

平成30年度上期におきましては、通勤定期ご利用のお客様は若干増加したものの、沿線高校生徒数の減による通学定期のお客様の減少により、定期旅客輸送人員については、対前年比1.4%減少しました。

また、定期外のお客様については、国営ひたち海浜公園のネモフィラの早咲きに対応し、終点阿字ヶ浦駅とひたち海浜公園とを結ぶ無料シャトルバスを4月中旬から運行開始したことにより、4月の輸送人員は前年を大幅に上回り、さらに6月～9月においても好調を維持できたことから、前年を1.5%増加しました。

このため、定期、定期外を合わせた上半期の輸送人員は、ほぼ前年並みの52万4,074人となりました。

（営業収入）

輸送人員が伸び悩んだこともあり、旅客運輸収入が上半期時点で前年を約62万円下回る1億619万円となりましたが、テレビ撮影協力料やラッピング広告料の

増収により、土地物件貸付料を含む運輸雑収入は前年を約 69 万円上回り、営業収入全体では、対前年比 0.05%増の 1 億 3,601 万円となりました。

(収支見込み)

通年では、下半期の輸送人員は上半期に比べ伸び悩む傾向にあり、加えて燃料費の高騰による輸送経費の増加や安全輸送に必要な保安施設や車両修繕もあることから、昨年度のような収支均衡は厳しい状況です。

このため、費用全般にわたる節減に努めるとともに、年末年始の増便、運転延長などによる利用促進策を積極的に実施し、収支均衡を目指してまいります。

2. 輸送人員

(単位：人)

	定期旅客			定期外旅客	合計
	通勤定期	通学定期	定期計		
29 年度上期	94,688	193,744	288,432	236,008	524,440
30 年度上期	95,834	188,670	284,504	239,570	524,074
対前年度比率	101.2%	97.4%	98.6%	101.5%	99.9%
参考：29 年度通期	183,374	378,796	562,170	438,810	1,000,980

3. 営業収入

(単位：千円)

	定期旅客			定期外旅客	旅客運輸 収入合計	運輸雑収	営業収益 合計
	通勤定期	通学定期	定期計				
29 年度上期	17,027	24,135	41,162	65,653	106,815	29,129	135,944
30 年度上期	16,287	23,573	39,860	66,332	106,192	29,818	136,010
対前年度比率	95.7%	97.7%	96.8%	101.0%	99.4%	102.4%	100.0%
参考：29 年度通期	32,746	46,756	79,502	117,747	197,249	55,938	253,187

お問い合わせ先 … ひたちなか海浜鉄道 吉田、中山、大重
電話 029-262-2361